

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第3回武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画策定懇談会
開 催 日 時	平成28年8月24日(水) 午後1時15分～午後2時50分
開 催 場 所	市民会館会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：堀口委員、成田委員、下田委員、指田委員、白土委員、福田委員、栗岩委員、鈴木委員、清水委員、波多野委員、渡辺委員、高橋委員 事務局：健康推進課長、予防G主査、健康推進G技師、栄養・歯科G主査、栄養・歯科G主任、健康推進G主任、委託業者2名
議 題	1 武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画(案)について 2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について： ・計画策定の背景と趣旨に、子育てのことなど、武蔵村山市らしさをもっと入れ込む。 ・基本理念に食育がイメージできる表現を入れる。計画の最終目標はもう少しやわらかい表現にし、2～3案を次回再提出する。 ・飲酒と喫煙について、一体とするか、個別に項目立てするかを事務局で再検討する。 ・課題の41項目は全て採用とする。ただし、主語を明確にし、課題の書き方に統一感を出して、次回会議では課題を第3章に入れ込んだ形で提出する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 報告 (1) 第2回武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画策定懇談会会議結果について (事務局) 資料1「第2回武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画策定懇談会会議録」について説明。 前回会議で実施計画を作成する前提でこの計画を作成するのかわという件についての回答だが、関連する地域福祉計画、子ども子育て支援事業計画、高齢者福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画・障害福祉計画等の福祉関連計画については、実施計画を別に作成していないため、今回も別途作成する予定はない。また、計画名について食育から始まるのであれば「食育推進計画・健康増進計画」の順がよいのではという意見もあったが、食育基本法の理念に基づき、今まで通りの計画名としたい。 (座 長) 皆様からの議論を踏まえ修正された提示案が出たが、意見・質問はないか。 (全 員) 意見・質問はなし。 (座 長) 修正された提示案を承諾とする。名称についても承諾とする。  2 その他 (事務局) その他について事務局からは特になし。  3 議題 (1) 武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画(案)について (事務局) 資料2「武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画目次検討表」、資料3「武蔵村山市第二次健康増進計画・食育推進計画(案)第1章・第2章検討用」について説明。 (座 長) 前回からの変更点を踏まえ、気づいた点や意見等はないか。前

	<p>回議論になった15ページの基本理念、最終目標の文言について意見等はあるか。</p> <p>(委員) 基本理念については「食べることは生きること みんなでつくる元気なまち」といったようなフレーズがよい。最終目標については堅いのではないかと思う。もう少し言い方があるのではないか。また、基本理念の中に食育のことも入れてほしい。</p> <p>(座長) 今のままだと食育のイメージが抜けていると感じるので、基本理念の説明文のところに、食育について第3章の第1節のような内容を2～3行入れ込んでほしい。</p> <p>(委員) 最終目標が堅い。</p> <p>(座長) 堅いのは国が使っているものをそのまま持ってきているからである。</p> <p>(委員) それでよいのか。せっかく作るのであれば、前段に合わせた方がよいのではないか。</p> <p>(委員) 漢字ばかり繋がっているので堅い印象があるのではないか。</p> <p>(委員) 基本理念は、柔らかく子どもでも理解できるような言葉を使っているのです。最終目標についても内容はよいので、難しい言葉を柔らかく変えるとよい。</p> <p>(座長) 「延伸」や「向上」を柔らかい言葉に変えるだけで違ってくる。</p> <p>(委員) 例えば、「みんなで長生き 楽しい生活（ニコニコ生活）」などふんわりした感じがよいのではないか。</p> <p>(委員) この計画はどのように配られ、どのような人が見るのか。</p> <p>(事務局) 対象は、市民である。市ホームページで公開するほか、健康づくり推進協議会、食育ネットワーク協議会、会議のメンバー、図書館等の関係機関に冊子を配布する予定である。</p> <p>(委員) 一般市民も見るのであれば、そのように柔らかい感じに変えた方がいかもしれない。気付いた点では、基本理念の下に「参考」とある現行計画のどの部分を使ったのか。食育に関する部分からは使っていないように思える。少しは入れた方がよいのではないか。</p> <p>(座長) 現行の食育推進計画の基本目標(3)「食べる楽しむで つながる」は食育のことがよく分かる。もう少し食育のイメージが基本理念の中に出るように、知恵を絞って考えてほしい。</p> <p>(事務局) 何案か作成すればよいか。</p> <p>(委員) 「食べることは生きること」という感じのフレーズを入れてほしい。</p> <p>(座長) 「食べることは生きること」のようなフレーズを入れて出し直してもらおう。最終目標についても言葉が堅いので、柔らかいものをいくつか出してもらい次回決定したい。 そのほか、ライフステージの捉え方、推進の視点等これでよいか。</p> <p>(委員) 1ページの9行目から武蔵村山の良さが説明されているのに、すぐに「しかしながら」で打ち消している。16ページの「子どもを育てる親からのアプローチ」で子育てについてあえて記述しているので、子どもの健康にも力を入れているという感じにした方がよい。</p> <p>(座長) 4行に渡り武蔵村山市の子育てのよい所が書かれており、視点としても親と子でアプローチすると書いているので、書きぶりを工夫し、「しかしながら」で打ち消す必要はないのではない</p>
--	--

	か。
(委 員)	歯の健康等、今後は色々計画されているので、せっかくなので子どもの健康についても入れた方がよいのではないか。
(座 長)	1ページの12行目から15行目の「しかしながら」以降の部分は全国の話なので、8行目の終わりに持っていき方がクリアになり、親子へのアプローチをすることも読み取れるようになる。
(委 員)	武蔵村山市は「東洋経済」で認可保育園件数、保育料月額、小児科医の数、都市公園面積、出生率、軽犯罪件数の合計でのランキングで第1位になった。そういった内容を書けるのではないか。
(座 長)	原文の中には世帯割合のことしか書かれていないが、小児医療のことなど、武蔵村山市の詳しい特徴を記入したらよいのではないか。
(委 員)	13ページの数値目標の中の「飲酒喫煙」の部分で女性の喫煙率の増加が気になる。喫煙は絶対に良くないし、これは問題だと思うので、目指す数値は限りなくゼロにして欲しい。女性の喫煙について軽く考え過ぎているように思う。厳しい数字が必要ではないか。
(座 長)	飲酒と喫煙を一緒にしてよいのか。飲酒と喫煙は分けた方がよいかもしれない。
(事務局)	現行の健康増進計画の41ページに合わせた分類で作成しているために、飲酒と喫煙を一緒にしている。
(座 長)	資料2の目次で第2章 第2節(4)飲酒喫煙(COPDを含む)となっているが、飲酒とCOPDは関係がないので、喫煙(COPDを含む)にして喫煙を強調できる形にしてはどうか。
(委 員)	書き方だけの問題ではないか。飲酒と喫煙の間に中点を入れて「飲酒・喫煙」とすればよいと思う。
(委 員)	飲酒喫煙についての第1次計画の検証ならばこのままでよい。1つ気になるのは、文章の中に具体的な数字がないので分かりにくい。
(委 員)	飲酒と喫煙は別にした方が、指導・説明する立場の人が分かりやすいのではないか。分かりやすく人に伝えるためには分けた方がよいと思う。
(座 長)	資料3の13ページは現行計画の点検なので前回と同様「飲酒喫煙」という表現で、第3章では「飲酒・喫煙」にするか、「飲酒」と「喫煙」を分けて「喫煙(COPD含む)」でいくか。どう使うかによって、分けて書いた方がいいのではないかという指摘もあったので、事務局で第3章の表現については次回までに検討してほしい。
(委 員)	15ページの(3)取組方針(案)は食育の方針が前面に打ち出されていて、健康の要素が入っていないので加えた方がよい。
(座 長)	取組方針(案)には運動等についての記述が見られないので、次回加えてほしい。事務局に確認だが、資料6は資料として計画の冊子の後ろに付く予定か。
(事務局)	現時点では付ける予定はない。数値がないと分かりづらいという意見があったので、数値が見えるようにはしたいと思う。
(座 長)	現時点では冊子には付かないということだが、それについてはどうか。私はあった方が見やすいと思う。この資料は、アンケート結果や食育推進計画の数値もしっかり書いてあるので分か

	<p>りやすい。</p> <p>(事務局) 資料編に入れるかどうか検討する。</p> <p>(事務局) 資料4「健康課題検討・整理シート」、資料5「武蔵村山市健康・食育調査／5地区別クロス集計表(抜粋)」について説明。</p> <p>(座長) 様々な調査や現状やっている事業を分析し、データと事業の内容や市民の意見等を踏まえた結果、課題が41項目あげられている。41項目を事務局で整理し計画に載せたいということによいか。</p> <p>(事務局) その通りである。</p> <p>(座長) 質問だが、課題には取り組みやすいものと取り組みにくいものがある。つまり、人にアプローチするものと、建物など環境にアプローチし影響されるものがある。例えば、No.13や14は施設に影響を受けるものだが、計画書に載せるということは、「市が頑張る」という意思表示になる。やる気と10年後のロードマップがきちんと描かれているかが重要になる。No.29に関しても、「診療体制の確保」となると、医師会、歯科医師会、病院等との協議が必要だが、例えば「かかりつけ医を作る」という表記であれば市民へのアプローチの話になる。No.30の「人材育成」については、推進員を作ったりしている自治体もあるが、武蔵村山市ではどうするのか。市の方で今後10年のロードマップはあるのか。</p> <p>(事務局) No.13については、ウォーキングマップのようなものを作成すると補助金が出るような事業が東京都にある。来年度の予算で要求するつもりでいる。No.17については、子育て支援課の方になるが、武蔵村山病院が増築し、そちらで対応してもらえないかという話があるので、実現可能ではないかと考えている。No.22については、来年予算要求し個別で是非実施したい。歯科医師会、医師会、薬剤師会の先生方とよりよい関係性を築き、協力して進めていきたいと考えている。</p> <p>(座長) 禁煙外来や薬局に行き指導を受ける話にもつながる。</p> <p>(事務局) がん検診等で面接するので、その際に喫煙している人に禁煙外来を勧めたりしている。</p> <p>(委員) 計画の実現性という話であれば、「確保」「実施」と言い切らず、「検討」といった表現にしてはどうか。</p> <p>(委員) No.13、14は担当課の所見通りだと思う。</p> <p>(委員) 課題はどのように目次、文中で整理されるのか。</p> <p>(座長) 「このような課題がある。だからこのようなことをやっていく。」と記載していくのだと思う。</p> <p>(委員) 課題の書き方がランダムで分かりにくい。No.13、14については、施設がないものは議題に出されても取り組みようがない。「歩くのに楽しい町並み作り」といった表現にして、市の中にウォークラリーの周回コース等があれば、施設がなくても運動できる。No.15については、「小さい子どもの頃から運動を推進した結果、大人になっても継続して運動する市民になる」等、課題を長期的に考えると言葉の使い方も変わる。課題のテーマの出し方、書き方、目線の統一が必要ではないか。</p> <p>(座長) それぞれの課題の統一感がなく読み解きづらい。第3章に落とし込む際に、「具体的施策」として課題をあげて文章を組み立てるのか、あるいは「こういうことをやっていく」という表現</p>
--	--

	<p>にし、その文章の中に課題の表現がくるのか。そこは落とし込み方で変わるのではないか。課題が並ぶよりは、スパンを考えて何をするかという前向きな書き方がよいのではないかという御意見だと思う。</p> <p>(委員) 長い目で見た武蔵村山市の未来のために作成しているのであれば、そのくらいのものであればよいのではないか。</p> <p>(座長) 委員の皆様の御意見をまとめると、ここにあげられている課題で削るものはないという結論でよいと思う。ただし、第3章に落とし込む際に、どのような表現で統一感を出すか。また、平成33年度までの5年の間にどうしていくか具体的施策を分かりやすくまとめるということだろう。</p> <p>(委員) 課題を知っていると何が今必要か分かるのでよい資料になると思う。市民に対しても、自分たちが何かできるきっかけになればよい。</p> <p>(座長) 課題としてきちんと統一的な表現で整理されている方が、役に立つし、分かりやすいということか。</p> <p>(委員) 現行計画を見直し、足りないものを付け加えて進めていくものなので、分かりやすくした方がよい。</p> <p>(事務局) スポーツの分野においては、スポーツ振興基本計画というスポーツに特化した計画が市にあるので、健康増進計画・食育推進計画の中で、施設について重点的に入れ込む必要はないと考えている。職員の中で話し合った結果の課題の1つとして捉えてほしい。</p> <p>(委員) 課題を出したが、ここでは取り扱わないのではなく、所管と連携して進めていくということか。</p> <p>(事務局) 政策の中でも連携を全面的に打ち出したい。福祉分野だけではなく、教育、施設関係部署と連携していけるよう計画を立てていく。調整できるよう、策定委員会においてスポーツ振興課も委員に入っているのでクリアできると考えている。</p> <p>(座長) 表現についてだが、主語が抜けていたり、主語が市役所や専門家、あるいは市民など混在している。主語をしっかりと考え、語尾に気をつけて表現を変えてほしい。課題はしっかりと整理し、羅列でもよいので主語を明確にし、それに対して施策や目標としてまとめていく。今回は第3章にはめ込んだ形のものを出してもらおう。また、基本理念は、食育との関連があるので2案くらい出してもらおう。ほかに中身について何かあるか。</p> <p>(委員) スポーツについてだが、30代、40代は忙しくて運動できていない。その影響が50代、60代に出るので、いかに30代、40代に運動させるようにしたらよいか。市内で働いている人でもなかなか平日に運動しに行けないが、ウォーキングを3箇月毎日行くと脂肪肝ではなくなった程、ウォーキングは効果がある。ウォーキングが出来る街づくりの大切さ等、市の特徴が記載されているとよい。</p> <p>(座長) 武蔵村山の特徴として明確に表現できる所は表現していく形で作ってほしい。</p> <p>(2) その他  (事務局) 資料7「次回以降の会議の開催日程」について説明。</p>
--	--

